

環境モニタリング調査の結果概要

施設の建設工事や稼動において、周辺環境の保全が適切に図られているかを確認するため、毎年、環境モニタリング調査を実施します。

今回は、（仮称）第2エコパーク建設工事中における大気質，騒音・振動，水質，動植物の調査結果をお知らせいたします。（平成29年1月～平成30年3月）

調査項目

生活環境				自然環境			
大気質			騒音	振動	水質	植物	動物
二酸化窒素	浮遊粒子状物質	降下ばいじん				保全対象種	保全対象種

環境保全措置

第2エコパーク建設工事においては、周辺環境の保全を適切に図るため、以下の保全措置を実施しています。

項目		保全措置
生活環境	大気質	<ul style="list-style-type: none"> ・粉じんの発生抑制，排ガス対策型機械の使用 ・点検・整備による性能維持，適正速度での走行 ・造成面の早期緑化及びコンクリート吹付の実施
	騒音・振動	<ul style="list-style-type: none"> ・低騒音型の建設機械の使用，防音シートの設置 ・工事用車両の点検・整備による性能維持，適正速度での走行
	水質	<ul style="list-style-type: none"> ・濁水ろ過フィルター，濁水処理プラントの設置 ・暗渠排水管の敷設
自然環境	植物	<ul style="list-style-type: none"> ・生育適地への移植
	動物	<ul style="list-style-type: none"> ・防音シートの設置

調査結果及び評価の概要 【生活環境】

1 大気質

1) 二酸化窒素

取付道路工事，本体建設工事が同時に施工されている状況においても環境保全計画値を下回りました。

環境保全措置を実施した結果，周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。

【取付道路工事中】

単位：ppm

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 29 年 5 月 25 日～31 日	0.004	0.028	0.006	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm～0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること
	平成 29 年 9 月 9 日～15 日			0.004	
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 29 年 5 月 25 日～31 日	0.006	0.027	0.007	
	平成 29 年 9 月 9 日～15 日			0.003	

【取付道路工事及び本体建設工事中】

単位：ppm

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 30 年 2 月 6 日～12 日	0.004	0.028	0.009	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm～0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 30 年 2 月 6 日～12 日	0.006	0.027	0.007	

2) 浮遊粒子状物質

取付道路工事，本体建設工事が同時に施工されている状況においても環境保全計画値を下回りました。

環境保全措置を講じた結果，周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。

【取付道路工事中】

単位：mg/m³

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 29 年 5 月 25 日～31 日	0.014	0.043	0.036	1 時間値の 1 日平均値が 0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20 mg/m ³ 以下であること
	平成 29 年 9 月 9 日～15 日			0.028	
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 29 年 5 月 25 日～31 日	0.014	0.042	0.030	
	平成 29 年 9 月 9 日～15 日			0.025	

【取付道路工事及び本体建設工事中】

単位：mg/m³

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 30 年 2 月 6 日～12 日	0.014	0.043	0.014	1 時間値の 1 日平均値が 0.10 mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20 mg/m ³ 以下であること
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 30 年 2 月 6 日～12 日	0.014	0.042	0.015	

3) 降下ばいじん

取付道路工事，本体建設工事が同時に施工されている状況においても環境保全計画値を下回りました。

環境保全措置を実施した結果，周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。

【取付道路工事中】

単位：t/km²/月

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 29 年 5 月 24 日～ 6 月 31 日	0.1 未満	7.8	1.1	20 以下
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 29 年 5 月 24 日～ 6 月 31 日	0.1 未満	4.6	3.6	

【取付道路工事及び本体建設工事中】

単位：t/km²/月

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 30 年 1 月 12 日～ 2 月 12 日	0.1 未満	7.8	1.4	20 以下
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 30 年 1 月 12 日～ 2 月 13 日	0.1 未満	4.6	1.5	

2 騒音・振動

1) 騒音

取付道路工事，本体建設工事が同時に施工されている状況においても環境保全計画値を下回り，工事車両の通過による騒音についても，環境保全計画値を下回りました。

環境保全措置を実施した結果，周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。

【取付道路工事中】

単位：dB

調査場所 (工事)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 29 年 5 月 30 日	42	64	42	85 以下
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 29 年 5 月 30 日	43	62	40	
調査場所 (工事車両)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
国道 293 号交差点付近	平成 29 年 5 月 30 日	61	62	61	70 以下

【取付道路工事及び本体建設工事中】

単位：dB

調査場所 (工事)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 30 年 1 月 11 日～ 1 月 12 日	42	64	45	85 以下
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 30 年 1 月 11 日～ 1 月 12 日	43	62	42	
調査場所 (工事車両)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
国道 293 号交差点付近	平成 30 年 1 月 11 日～ 1 月 12 日	61	62	63	70 以下

2) 振動

取付道路工事，本体建設工事が同時に施工されている状況においても環境保全計画値を下回り，工事車両の通過による振動についても，環境保全計画値を下回りました。

環境保全措置を実施した結果，周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。

【取付道路工事中】

単位：dB

調査場所 (工事)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 29 年 5 月 30 日	30 未満	56	30 未満	75 以下
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 29 年 5 月 30 日	30 未満	56	30 未満	

調査場所 (工事車両)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
国道 293 号交差点付近	平成 29 年 5 月 30 日	30	32	30 未満	70 以下

【取付道路工事及び本体建設工事中】

単位：dB

調査場所 (工事)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南西側 (民家隣地)	平成 30 年 1 月 11 日～ 1 月 12 日	30 未満	56	30 未満	75 以下
グリーンタウン (第 6 公園)	平成 30 年 1 月 11 日～ 1 月 12 日	30 未満	56	30 未満	

調査場所 (工事車両)	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
国道 293 号交差点付近	平成 30 年 1 月 11 日～ 1 月 12 日	30	32	31	70 以下

3 水質（浮遊物質）

取付道路工事，本体建設工事いずれにおいても，環境保全計画値を下回りました。

環境保全措置を実施した結果，周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。

【取付道路工事中】

単位：mg/L

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地北側沢	平成 29 年 10 月 7 日	1 未満～21	軽微	35	50 以下

【本体建設工事中】

単位：mg/L

調査場所	調査日・期間	調査結果			環境保全 計画値
		工事前	予測値	工事中	
建設地南側沢下流	平成 30 年 1 月 9 日	1 未満～27	軽微	1 未満	50 以下

[参 考] 降雨時の値は建設地北側沢で 510，建設地南側沢下流で 110 でした。

調査結果及び評価の概要 【自然環境】

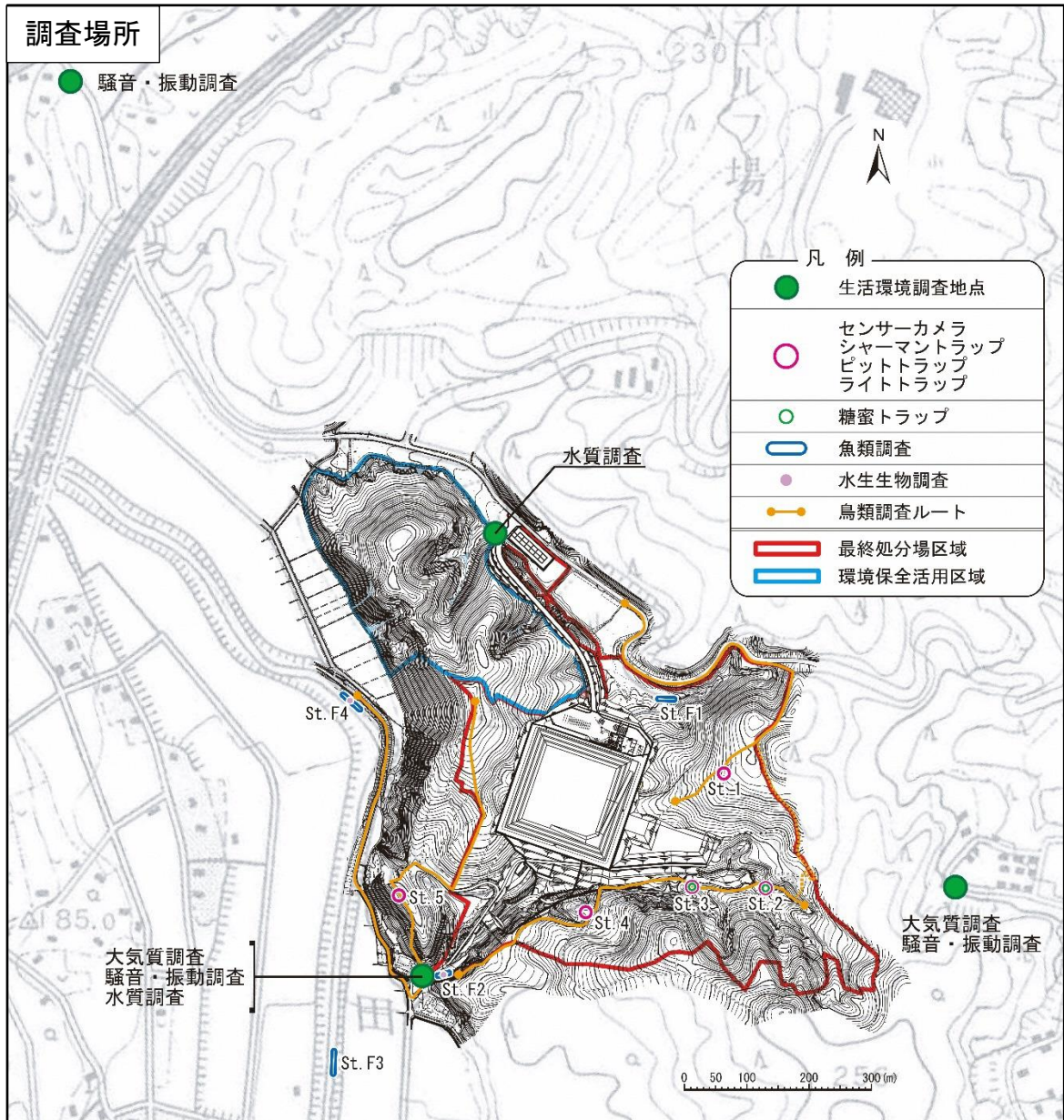
確認された希少な動植物のうち工事による影響が及ぶと予測される以下の9種（保全対象種）について、生育・生息調査を行いました。

分類		保全対象種	調査結果
植物		サワシロギク オオアオカモメヅル クモキリソウ	生育を確認できました。
動物	鳥類	オオタカ	生息を確認できませんでした。 →飛翔は確認されましたが、営巣は確認できませんでした。なお、工事前から営巣は確認できていません。
		ハヤブサ	生息を確認できました。
		サンコウチョウ	生息を確認できました。
	魚類	スナヤツメ	生息を確認できませんでした。 →数年に一度の大雨時に水かさが増し、遡上できる条件が整った時にのみ観察ができると考えられます。
		ムカシヤンマ	生息を確認できました。
昆虫類	ウスミミモンキリガ	生息を確認できませんでした。 →生息環境であるハンノキ林が衰退しつつあることに加え、絶対数が少ないことが主要因と考えられます。そのため、ハンノキを増やす保全措置を行います。	

調査結果及び評価の概要 【総括】

環境保全措置を実施した結果、生活環境に関するすべての項目において環境保全計画値を下回りました。自然環境においても保全対象種の生育・生息が確認できました。

以上のことから、周辺環境の保全は適切に図られていると考えられます。



保全対象種9種

